

## 目的 事業の全体最適化

収集・蓄積データ 作業毎の開始時刻・終了時刻をクラウドサーバーに蓄積

File.08

# 業種の特性に応じた作業状況管理システム構築で全ての作業進捗をスタッフ全員で共有し作業の効率化を実現

## マルチカラー

テレワークの推進による生産体制の構築と生産性向上に取り組む歯科技工所です。

■業種：サービス業（歯科技工） ■従業員：18人 ■資本金：1,000千円

## 目的・課題

歯科技工士は女性が多く、出産、育児、家事により仕事から退き、歯科技工の特殊技能を活かせていない現状がある。また業務の根幹である歯科技工 CAD デザインは個人の能力差や工程管理の難しさがあり効率化が進んでいない。作業量（目標本数）、作業の質（技工の種類）、納期、スタッフ出勤簿により、作業計画を毎日手作業で作成していたが、個々のスタッフの仕事量や業務の進捗状況などの実績を把握できず、残業も多かった。

## IoT 等導入の概要

作業者の 3D-CAD 用パソコンからデータを収集・分析する「歯科技工物製作工程に関する作業状況管理システム」を構築した。作業計画(予定)に対し、スタッフの作業開始時刻と終了時刻(実績)を把握することで、全体の仕事量と進捗状況を全員で共有できる。また、各スタッフの技工パターンごとの作業量や作業進捗状況の見える化機能、作業終了時刻の予測機能も備えた。

## IoT 導入の効果

- 1日の作業スケジュールや進捗状況、スタッフの得意技工と不得意技工を把握することが可能となり、歯科技工パターンごとの要員配置の適正化、就労時間の 10%程度短縮、残業時間削減につながった。
- 全体の仕事量と進捗状況を全員で共有することによって終了時間の予定が見えることにより、「ノーギャンブル」を目指す等スタッフのモチベーションが上がった。



## 工夫した点

- 進捗状況を全員で共有するために、スタッフが作業を止めて集まっていたが、リアルタイムに共有できるようになった。
- 女性スタッフが多いため、育児休暇後の在宅勤務を想定し、テレワークで使用できる仕組みとした。

## Point!



生産性向上・業務改善

新規事業・経営側面

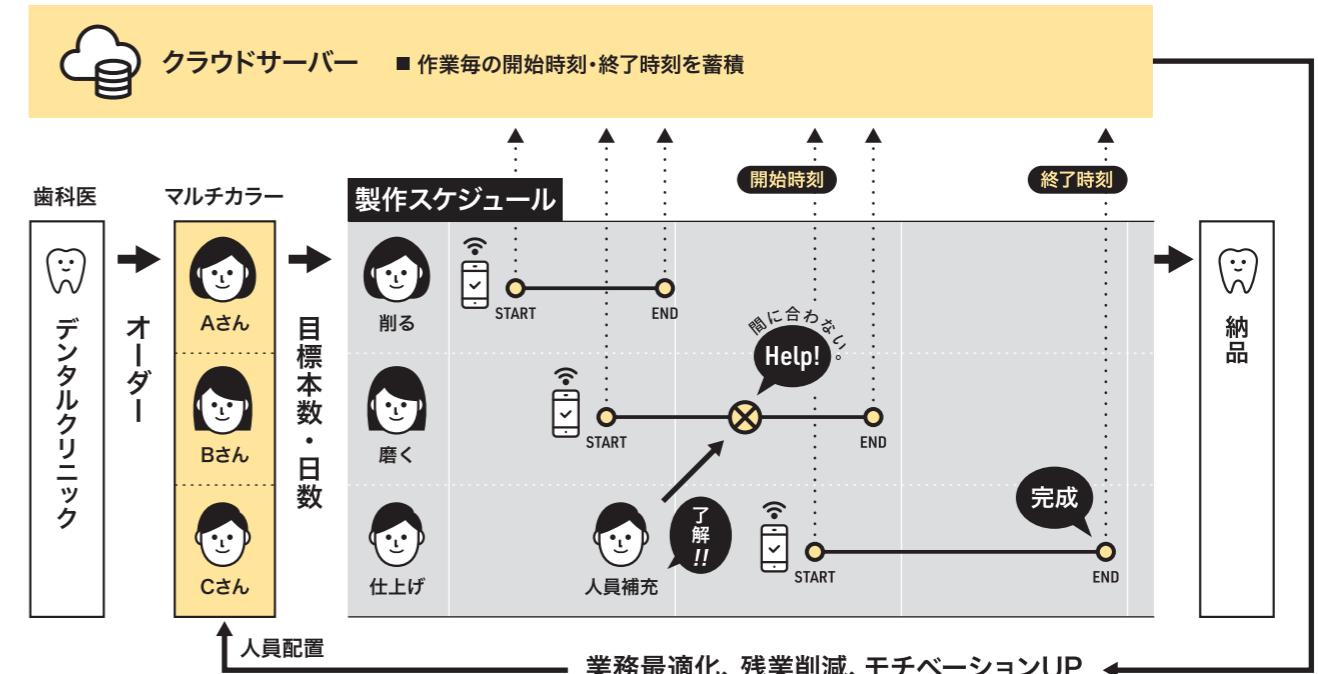
顧客サービス向上

事業の全体最適化

## 今後の展開

- CAD / CAM システムの新しい担い手として、子育て中の女性や高齢者が在宅で業務できる環境を整備する。
- テレワーカーを含む全ての歯科技工士が CAD デザインする歯形の種類をパターン化し、デザインの作業項目を明確にしてステップごとに作業内容を分類し、作業実績をビッグデータとして記録する。

■ CAD / CAM …… CAD (Computer Aided Design) はコンピュータ支援設計、CAM (computer aided manufacturing) はコンピュータ支援製造の意味で、コンピュータを利用して設計・生産を一貫して行う技法のこと。



## IoT 等導入ロードマップ

